

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、  
ご利用いただきたくご案内いたします。  
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を  
重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほ  
どよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

### ■実施日

平成 26 年 8 月 1 日（金）ご依頼分より

### ■新規項目内容一覧

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
6504 9 (5A100)	特異的IgE (Ara h 2) (ピーナッツ由来)	血清 0.3	↓ X	冷蔵	2~4	110 ※5	FEIA	陰性 0.35未満 (U <sub>A</sub> /mL)	特異的IgEピーナッツの陽 性者が対象です。 判定基準は下記をご参照く ださい。

※5：免疫学的検査判断料

#### ●特異的IgE (Ara h 2) (ピーナッツ由来) (判定基準)

判定	特異的IgE抗体価 (U <sub>A</sub> /mL)
陽性	4.00 以上
疑陽性	0.35 ~ 3.99
陰性	0.35 未満

## ● 特異的IgE (Ara h 2) (ピーナッツ由来)

ピーナッツ(落花生)は、「特定原材料」として食品への表示が義務付けられている食物アレルギーの1つです。また、アナフィラキシーショックを含む多臓器にわたる重篤な症状が多いアレルギーとして知られ、小児の乳製品・卵・大豆アレルギーのケースとは異なり、経年的な耐性が得られにくいといわれています。

Ara h 2 はピーナッツのアレルゲンコンポーネント\*のうちの1つで、臨床症状発現との強い関連性が報告されており、本検査は、粗抽出アレルゲンであるピーナッツ特異的IgE検査 陽性患者におけるアレルギー診断補助に有用です。従来の診断フローに加えることで、ピーナッツアレルギーの疑いのある患者およびその家族のQOL向上に役立つ可能性があるかと期待されています。

\*アレルゲンコンポーネント：アレルギー原因食品から抽出されるタンパク質の中の単一のタンパク質。

### ▼ 疾患との関連

● 食物アレルギー

### ▼ 関連する主な検査項目

● 特異的IgE(シングルアレルゲン) ピーナッツ

### ▼ 検査要項

検査項目名	特異的IgE (Ara h 2) (ピーナッツ由来)
項目コード No.	6504 9
略語	F423
検体量	血清 0.3 mL
容器	X (ポリスピッツ)
保存方法	冷蔵保存してください。
所要日数	2~4 日
検査方法	FEIA
基準値 (単位)	陰性 0.35 未満 (U <sub>A</sub> /mL)
検査実施料	110点 (「D015」血漿蛋白免疫学的検査「11」)
検査判断料	144点 (免疫学的検査)
備考	特異的IgEピーナッツの陽性者が対象です。判定基準は下記をご参照ください。

### ● 特異的IgE (Ara h 2) (ピーナッツ由来) (判定基準)

判定	特異的IgE抗体価 (U <sub>A</sub> /mL)
陽性	4.00 以上
疑陽性	0.35 ~ 3.99
陰性	0.35 未満

### ● 参考文献

奥田 勲, 他: 医学検査 46 (10) : 1525~1530, 1997. (検査方法参考文献)  
海老澤 元宏, 他: 日本小児アレルギー学会誌 27 (4) : 621~628, 2013.